

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|---------------|-----|------|-----------|--|
| 法人名 | (株)エフビー介護サービス | 代表者 | 柳澤秀樹 | 法人・事業所の特徴 | 利用者様が住み慣れた地域と環境で生き生きと、その方らしい生活が継続できるように通い・訪問・宿泊のサービスを組み合わせ、柔軟な対応を心掛けている。 |
| 事業所名 | あったかほ一む下野堂 | 管理者 | 五十嵐亮 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| | 人 | 人 | 2人 | 人 | 1人 | 1人 | 人 | 2人 | 人 | 6人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|---|--|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | 事業所自己評価でまとめた改善策を次回までに行えるよう職員間で周知徹底していく。 | 1年間を通して意識して行う事が難しく、又職員の入れ替わりもあった為、細かい部分の周知がスムーズには行えなかった。外部との関わりは前年度に比べ多く機会を持てたので良かった。 | スタッフ全員参加の意見が反映されていることが、感じ取れます。 | 前回同様に事業所自己評価でまとめた改善策を次回までに行えるよう職員間で周知徹底していく。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 運営推進会議開催日に行事等の企画をし、事業所の様子を委員の方々に見学して頂く。 | 会議当日に行事等を企画する事が出来なかった。普段運営推進会議を行う会議室は地域交流室なのでご利用者の作品等を展示したり、アルバム作成し観覧してもらっている。 | 生活空間や周囲の環境整備はよくできている。 | 引き続き環境整備を行い、来年度は運営推進会議時に行事計画し見学して頂ける機会を作る。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 地域資源・地域の催しを調べて積極的に出かけていくと同時に、事業所の存在自体のアピールをしていく。(ホームページの見直し等) | 地域のお祭りや買い物、公園、工場見学等外へ出る事を積極的に行った。又、隣の市の福祉祭りに参加し交流・事業所のアピールも行ったりブログも日々更新している。 | ブログや事業所発信の新聞にも外出やイベント等の様子が掲載されておりいい。市内には独居の方が多くおり、サロンには喜んで来る方々も多い。事業所と連携して何かできれば。 | 継続して地域資源の活用をしながら事業所の宣伝も行っていく。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 行政や地域包括からの紹介からの事例も増えつつあるので、事業所としての困難事例の経験を重ねていく。 | 介入が難しいとされた方々を受け入れ支援をしている。独居の方で認知症が進んだ事で以前通われていたデイサービスでは対処が難しいとの事で紹介があったり、他者とのトラブルが多くある方等の困難事例を受け、穏やかに過ごして頂けるよう日々試行錯誤をしながら支援に徹している。 | 情報の把握の仕組みの構築が今後の課題。(行政・地域・事業所の役割をどうして行くか。)個人の要望に添う外出、地域の催しものへの参加は出来ている。数名の方は地域や包括と連絡を取り、生活を支える支援が出来ている。 | 自治会の行事等に参加しご利用者以外の方々との交流を図り、事業所を知って頂く。また、どんな方々が地域に住んでいるかの把握を地域と連携を図りながらしていく。 |

| | | | | |
|-------------------|---|--|---|---|
| E. 運営推進会議を活かした取組み | 心配とされる地域住民の情報を運営推進会議を通して情報の共有を図りながら改善策や意見を交換していく。 | 運営推進会議を通して情報共有・意見交換が行えた。(台風19号に際しての地域の取り組み方やそれにたいしての住民の意見、事業所の非常用の食糧等。自宅での転倒事故件数や独居高齢世帯数等) | 地域の中には心配な方々がたくさんいると思う。情報収集は必要不可欠、介護の知識や経験のある事業所の方に相談等気軽に出来るきっかけができれば。 | 地域の中で心配な方や困っている方はいないのか、会議の中で確認していく。困りごとや事例があれば意見交換や検討をしていく。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | 消防団へ相談する。防災訓練をする際は地域に発信していき、共同でできる体制を作っていく。また他事業所の取り組みを参考にするため、情報を集め実行する。 | 事業所の避難訓練だけにとどまり地域の方へのアプローチは出来ていない。昨年の避難訓練では運営推進会議後に計画したが、予定が合わなかった為次の機会となった。また昨年よりAED設置している。 | 非常時の食料の完備が出来ている為、何かあった時は地域の方々も助けを求める事が出来安心だ。 | 今年度に事業所の避難訓練に運営推進会議の方々が出席出来る様計らう。又、地域の防災訓練にも参加できるよう情報収集行う。 |